

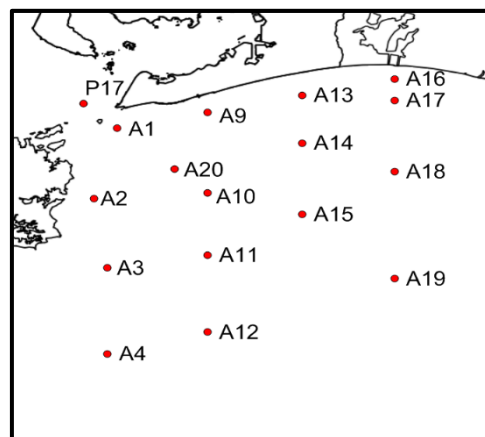
海況情報【渥美外海観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

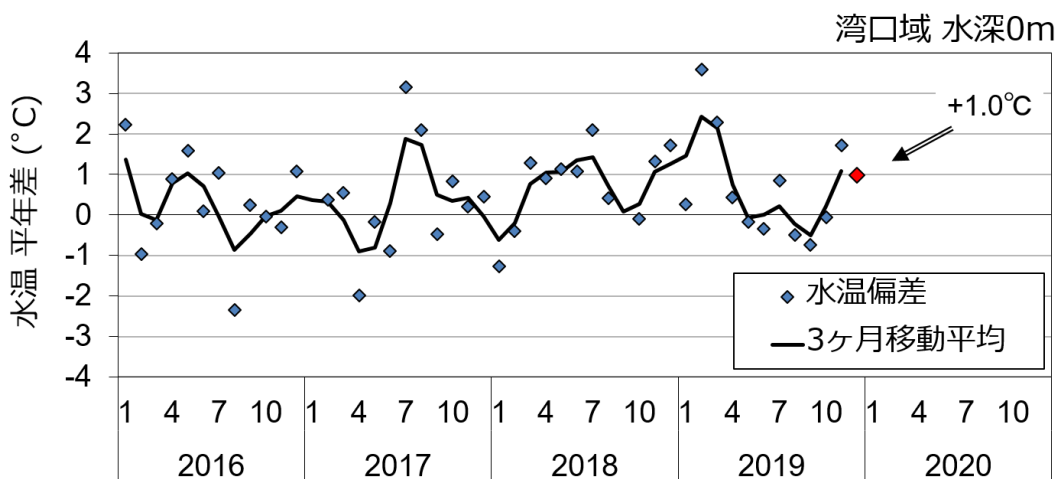
令和元年 12月 11日

【水温の変動】

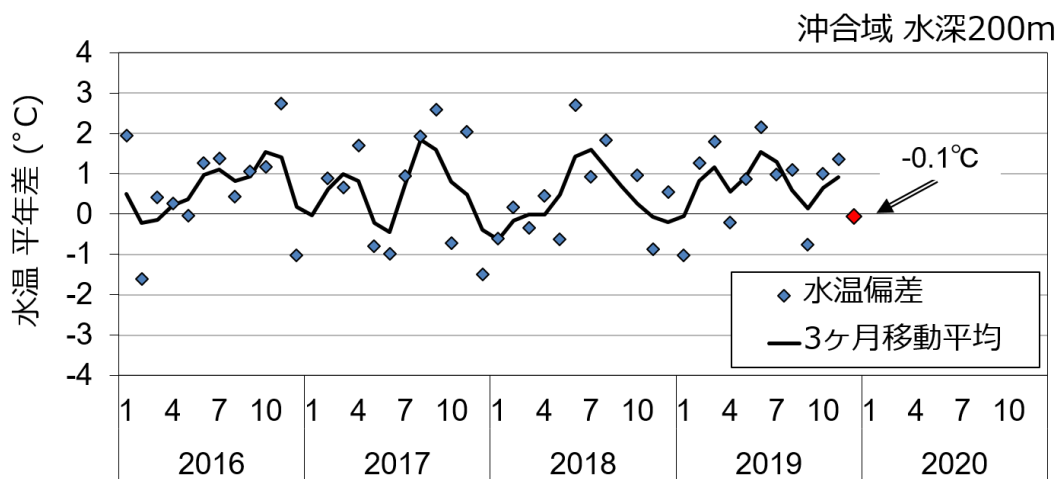
12月9,10日に、調査船「海幸丸」により渥美外海の観測を実施しました。湾口部の表層水温は16.5℃と平年よりやや高め、沖合域の水深200m水温は12.3℃と平年並みでした。なお、A19は荒天のため欠測とし、水深200m水温はA11のみの結果を使用しています。



渥美外海湾口部表層（定点 A1）における水温平年差の変動



渥美外海沖合域水深 200m（定点 A11 と A19 の平均）における水温平年差の変動



【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、海面で 16.2~19.5℃、水深 100m で 15.8~18.3℃、200m で 11.6~12.6℃となっていました。水温の水平分布図をみると、海面は沿岸域より沖合域のほうが高くなっていますが、水深 100m と 200m ではほとんど水温差はみられません。鉛直断面図をみると、海面~水深 100m 付近まで、等温・等塩分水が広がり、鉛直方向に混合しています。鉛直混合下は水温変化による密度躍層が形成され、塩分が極大となっています。

渥美外海における水温の水平分布図と水温、塩分、密度の鉛直断面図

